

第40号

平成28年7月15日

すもと

# 市議会だより



一票に託す私たちの未来

洲本高校で実施された模擬投票

6月定例市議会の概要・議会日程

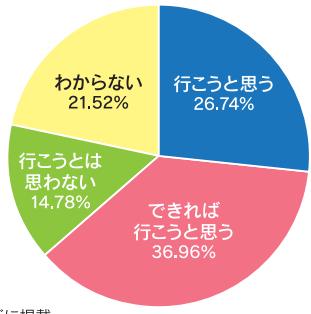
- |                  |              |
|------------------|--------------|
| 議決結果             | .....(2)     |
| 一般質問             | .....(3)~(7) |
| 常任委員会の動き         | .....(8)~(9) |
| 討論・表彰・議員研修       | .....(10)    |
| 高校生アンケートの結果・視察報告 | .....(11)    |
| 議会報告会・編集後記       | .....(12)    |

目  
次

市内の高校3年生  
474人に聞きました

質問

選挙権があれば、  
投票に行こうと  
思いますか？



※そのほかのアンケート結果は、11ページに掲載



編集発行 洲本市議会 洲本市本町三丁目4番10号 TEL.0799-22-3321(代) FAX.0799-22-3092

ホームページ <http://www.city.sumoto.lg.jp/>

洲本市議会

検索



# 洋上風力発電の適地調査を実施

6月定例市議会は16日に開会し、平成28年度一般会計補正予算をはじめ、報告4件、議案4件を審議しました。

内容は、国民健康保険と介護保険の特別会計の、繰上充用（前年度予算の赤字を今年度予算で補うこと）や、昨年12月の集中豪雨により発生した、由良地区浸水被害の損害賠償和解などの報告。また、五色沖の風力発電等に係る戦略的抽出モデル事業の補正予

算、五色町上堺に建設される定住促進団地（第2期）工事請負契約締結などの議案です。同日より各常任委員会が開催され、担当する部署より詳細な説明を受け、慎重審査を行いました。その後、本会議で、報告第4号については賛成多数により承認、そのほか

の議案については全会一致で可決されました。



▲洋上風力発電のイメージ写真

## 議決結果

### 【全会一致により可決】

- 議案第47号 平成28年度洲本市一般会計補正予算（第1号）  
議案第48号 洲本市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について  
議案第49号 集密書架等供給契約締結について  
議案第50号 上堀定住促進団地（第2期）建築工事請負契約締結について

### 【賛成多数により承認】

- 報告第4号 専決処分の承認について
- ・洲本市税条例等の一部を改正する条例制定について
  - ・洲本市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について
  - ・洲本市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について
  - ・損害賠償額の決定及び和解について
  - ・平成28年度洲本市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
  - ・平成28年度洲本市介護保険特別会計補正予算（第1号）

スバリ!!

そこが聞  
きたい聞  
きたい

柳川真一 ..... P.3

- インフラ整備について
- 教育・福祉について

先田正一 ..... P.4

- 福祉施策について
- 農林水産業の活性化について
- 防災・減災について

間森和生 ..... P.4

- ごみ減量化対策と有料化について
- 定住促進と住宅政策について

片岡格 ..... P.5

- 危機管理について
- 南海トラフ巨大地震による津波防災・減災対策について
- 道路整備について



▲青雲橋北詰の交差点

**A** **Q** 個人所有の用地の境界立会がほぼ終了し、早期の用地取得を行ない、インター・エンジニア用開始時の完成を目指している。(都市整備部長)

**A** **Q** 国道28号洲本バイパスの宇山から炬口までの進捗状況は。

**A** **Q** 用地取得が割弱で、本体工事に着手

**A** **Q** 人口減少を踏まえた下水道経営は定期的に効率性、経済性を検証し、維持管理費の節減や水洗化

小松茂 ..... P.5

- 洲本市総合戦略の推進について

小野章二 ..... P.6

- 安全で安心な暮らしの実現について
- 行財政改革について

近藤昭文 ..... P.6

- 中川原スマートICの周辺整備等について
- 公契約条例について
- 災害・防災対策について

木戸隆一郎 ..... P.7

- 日本遺産について
- 農業の人材確保について

平郡平 ..... P.7

- 日常生活の中での身近な安全対策について

※ここに表示した質問項目は、定例市議会で実際に行った質問を全て記載しております。  
ただし、各記事に全ての質問・答弁が掲載されているとは限りません。

## インフラ整備の進捗状況は



**A** **Q** 中川原スマートインターの現状は予定どおりに進んでいる

柳川真一(ゆのわ まさかず)(畠中)

できる状況ではなく、国においても予算状況が厳しい。まずは用地取得が円滑に行えるよう市として努力し、本体工事着手に近づけたい。

(都市整備部参事)

ため池の保全について。

(都市整備部参事)

兵庫県と島内三市

が連携して、全国初

の淡路島ため池サポート

センターが、5月30日に淡

路市に設置された。ため

池管理者の適正な保全活

動をさりに支援し、ため

池の被災や下流域の被害

を軽減し、保全に取り組

んでいく。(農林水産部長)

この地域の雨水排水対策について、国や県への要望は。

(都市整備部長)

以上に予算確保をしてい

ただくように国・県に要

望を行い、事業実施をしていきたい。

(都市整備部参事)

た下水道経営は定期的に効率性、

経済性を検証し、維持管理費の節減や水洗化

## 教育の一 ICT 化

**A** **Q** デジタル教科書の導入は。

今後、国の方針性を注視しながら、児童生徒の基礎力、思考力、実践力の育成のため研究を推進していきたい。

(教育次長)





## ▲洲本市防災ガイドブック

意譲の低下など  
じが考えられ  
（都市整備部長）  
**Q** 減災対策として、家具などの転

**A** 市の各避難施設に  
おける備蓄の充実を  
図るとともに、市内64カ  
所の指定を行つてゐる。  
  
(総務部長)

**A** 働きかけていく方法はど  
うか。昨年施行された空  
家対策特別措置法で  
は、外部の人を交えた空  
家対策協議会を設置する  
ことができるもあり、検

して検討すべ  
くいじべがね  
るにいれ。



### ▲上加茂にあるサンヨーポラス洲本

危機管理

由良第2排水機場の区域で発生した浸水被害で、排水基準数値と連絡が遅れた理由は、排水基準水位は、(一)おどりの取り決めがなく、潮位あるいは降雨の状況で判断する。遅れた理由は、我々の連絡体制が円滑にいかなかつたため。(都市整備部長)

**建築基準**が見直された昭和56年以前の建築物の数と、耐震補強された件数は、

**A** 調査はしていない  
が、有効な防災対策  
として、今後も周知に努  
めたい。  
(総務部長)

空き家調査が終了し、空き家状況がほぼ把握できたと思う。この調査を今後、空き家の利活用策に生かしていく取り組みは。

本は、雇用促進住宅として建設されたが、政府は平成33年度までに廃止 もしくは譲渡する方針を決定している。入居者は大変不安を感じている。間違つても退去、市外へ転出といったことにならぬよう、住宅のあつせんなどフォローをお願いする。

上加茂線は上加茂バイパスの事業進捗を見ながら検討。下内膳線は旧国道と加茂中央線をつなぐ道路が脆弱ぜいじやくであり、双方をつなぐ道路が必要でないかと考へる。

防災・減災対策

倒防止策が有効だが、実施状況の調査は。

洲本市総合戦略推進に  
向けた具体策

討する。(都市整備部参事)  
サンコーポラス洲

内膳線の2つの路線について市の考え方は。

**A** Q 由良ポンプ場区域浸水、再発防止策は局地災害時、職員の配備態勢見直す

**A** 移住促進への具体策は、新規就農者確保も視野に、農業研修生の滞在施設を活用する。

**片岡 格**（日本共産党）  
かたおか たかし

小引

茂（由）  
モウ（ユウ）







# 総務常任委員会

## 議案等審査

### 専決処分2件 議案3件を審査

Q 集密書架等供給契約締結について、倉庫の受入能力は。ついで、通常1年程度。

A(総務部)執務室の集密書架

6月16日に委員会を開催し、専決処分の承認について2件、また22日に平成28年度一般会計補正予算含め、3件の議案審査を行いました。慎重審査の結果、すべての議案を全会一致により承認・可決すべきものと決しました。

### 所管事務調査 福祉避難所などを調査

5月16日に委員会を開催し、すもとシティープロモーション事業、Wi-Fiステーション事業、整備事業、女性・若者起業支援事業、電子ハザードマップ作成事業など、所管する主要事業18項目について説明を受けました。また、福祉避難所に指定されている洲本市総合福祉会館と、空調設備を整備したアルファビアミュージアムの現地調査をしました。



▲空調設備工事が完了したすもとアルファビアミュージアム

日までのハワイ郡からの訪問団受け入れについては、詳細を今後調整する。現在、約20名の訪問で、そのうち高校生は14名程度と聞いている。

Q 女性・若者起業支援で、1件決まっており、9件相談ありとなっているが、予算以上の申し込みがあつた場合の対応は。

A(企画情報部)これから相談が増えてくることが考えられるので、予算の増額についても検討したい。

Q アルファビアの空調設備工事が完了したが、今後どのような活用を考えているのか。

A(企画情報部)美術館機能を重視した使い方、近くの市民広場やレンガづくりの建物と一緒にとなって、にぎわいをつくりだせるような使い方を検討している。

Q 介護サービス事業で、社会福祉協議会に委託している3カ所の施設のうち、2カ所の経営状況が悪くなっている。統廃合は考えているのか。

A(健康福祉部)その地域では、介護サービス事業を行う民間事業所が増えてきている。事業内容を見直しながら判断していきたい。

Q 家庭的保育事業等の設備の条例変更が影響する施設は本市にあるか。

A(健康福祉部)本市には該当施設はない。建築基準法施行令改正に伴い、当該条例の3件を、担当部署より説明

を聴取し、賛成多数で承認すべきものと決しました。

また、6月21日に委員会を開催し、議案1件を慎重審査した結果、全会一致で可決すべきものと決しました。

### 専決処分3件 議案1件を審査

6月16日に委員会を開催し、

A(五色総合事務所)1期工事の工期は8月末まで。2期工事は、工事の準備などの後、1期工事終了後、現場での工事を始める。

Q 現在の1期工事との兼ね合いは。

A(五色総合事務所)約85%。入居は、3月1日からの予定。

Q 落札率は、入居はいつから。

A(五色総合事務所)1期工事の工期は8月末まで。2期工事は、工事の準備などの後、1期工事終了後、現場での工事を始める。

# 教育・児童生徒委員会

## 議案等審査

### 専決処分3件 議案1件を審査

専決処分された、平成28年度国民健康保険特別会計、及び介護保険特別会計の補正予算と、国民保険税条例等の一部を改正する条例制定についてを改正する条例制定についての3件を、担当部署より説明

Q 条例変更が影響する施設は本市にあるか。

A(健康福祉部)本市には該当施設はない。建築基準法施行令改正に伴い、当該条例の一

部を改正するものである。

## 所管事務調査

### 主要事業などを調査

6月3日に常任委員会を開催し、担当部署より平成28年度の組織の概要と、主要事業について詳細な説明を聞き、質疑を行いました。



市民生活部からは、マイナンバーカード交付、交通安全対策、ごみ減量化対策事業について、目的や内容、進捗状況などの説明がありました。健康福祉部からは、臨時福

祉給付金の給付、子育てにやさしいまちづくり、地域支援事業、福祉医療事務、健康増進、直営診療所の運営事業などの説明がありました。

最後に、教育委員会からは、由良小学校屋外プール整備、フューチャースクール拡充、すもとっ子∞塾、関西ワールドマスターーズゲームズ誘致事業などについての説明がありました。

これらの事業について、各委員から詳細にわたり質疑を行い、事業内容や進捗状況を調査しました。マイナンバーカードの交付は、啓発活動をもっと強化すべきだとの要望が出されました。

専決処分の承認について1件、議案1件を審査

### 専決処分1件 議案1件を審査

6月16日に委員会を開催し、

Q 五色沖での洋上風力発電施

## 産業建設免許委員会

### 炬口漁港などを 現地調査

#### 所管事務調査

5月20日に委員会を開催し、全会一致で承認、可決すべきものと決しました。

所管部署の本年度における主要な事務・事業の報告を受けました。

2カ所目は、平成22年に供用を開始した物部ポンプ場（物部一丁目）にて、施



▲海岸防潮堤の整備が予定される炬口漁港

設設置に関する調査結果、費として4,000万円計上されているが、その中で設置される協議会のメンバーは。

(A)農林水産部市、県、国の関係機関、地元漁協、地元住民などを想定しており、10名程度を予定している。

Q この事業は単年度か。  
(A)農林水産部平成28年度、29年度の2年間を予定している。

Q 4,000万円のうち3,720万円が業務委託料などだが、委託先は。

(A)農林水産部専門知識を持つ民間事業者を予定している。

Q この事業が実施された場合、地元雇用に繋がるのか。  
(A)農林水産部委託する事業者が事業を行うが、洋上での作業などで漁協と連携していくことなどが考えられる。

農林水産部からは、①鳥獣被害防止対策事業、②ため池整備事業、③炬口漁港海岸防潮堤整備事業、④すもとの魅力発信バス購入事業について。

農業委員会からは、農地利用状況調査事業について。  
都市整備部からは、①上加茂バイパス（県道洲本五色線）事業、②橋梁の維持修繕事業、③危険空き家除却支援事業、④公共下水道事業について、それぞれ説明を受けました。

その後、所管する施設の現地調査を実施しました。  
1カ所目は、炬口漁港（炬口一丁目）の海岸防潮堤整備予定地にて、現地の見学と詳細な整備内容の説明を受けました。

設の見学と、排水能力など、担当者より詳細な説明を受けました。この施設は、平成16年10月の台風23号で甚大な被害を受けた物部地区38戸の内水排除を、強制的に行うために建設されました。

3カ所目は、これも平成16年の台風被害を受けて、県が順次整備を行っている都志川にて、県の担当者より整備済みの箇所と、これから整備する工事内容について、詳細な説明を受けました。

Q この事業が実施された場合、地元雇用に繋がるのか。  
(A)農林水産部委託する事業者が事業を行うが、洋上での作業などで漁協と連携していくことなどが考えられる。

海岸防潮堤の整備が予定される炬口漁港

2カ所目は、平成22年に供用を開始した物部ポンプ場（物部一丁目）にて、施

近い将来、起こると予想されている東南海地震による津波被害から、当地区を守るために整備されるものです。

## 議員研修

### 【報告第4号】

#### 反対

間森和生(日本共産党)

この引き上げで、今でも高いと言われる国保税が引き上げられる世帯が生まれる。

報告第4号のうち専決第24号は、国民健康保険税条例の一部を改正し、国保税を引き上げ、市民負担を増やすもので認めがたい。

改正内容は、国保税の基礎課税額を52万円から54万円に引き上げ、後期高齢者支援金等課税額も、17万円から19万円に引き上げるものである。

## 表彰

5月31日に開催された全

國市議会議長会の第92回定期総会において、当市議会の笹田守議員と山本和彦議員が10年以上の永年勤続表彰を受け、6月定例市議会第1日に表彰状が伝達されました。

笹田議員は、平成16年11月から旧五色町で議會議員を、新市発足後は3期連続

山本議員は、新市発足時の平成18年3月から、3期連続して市議会議員を務められ、この間、議長をはじめ副議長や監査委員などを歴任されています。

山本議員は、新市発足時から、3期連続して市議会議員を務められ、この間、議長をはじめ副議長や監査委員などを歴任されています。

山本議員は、新市発足時から、3期連続して市議会議員を務められ、この間、議長をはじめ副議長や監査委員などを歴任されています。

まず、本市の現状について平成27年度洲本市特定健診結果、内臓肥満症候群の出現率や高血糖との関係、医療費の状況、国保レセプト、要介護認定者の推移、死因別死亡者の状況、地域別の状況などについて、説明を受けました。

本市においては、高齢化などにより年々医療費が増加し

ており、要介護認定率の増加など、社会保障費の急増が問題となっています。また、データでも特定健診受診者は、未受診者より大幅に医療費が少ないことから、日常生活での健康管理とともに、特定健診などの健康診断を受けることで、病気の早期発見、早期治療につなげていくことの大切さを再認識しました。

#### ◆「予防を中心とした健康づくり」

5月24日に、洲本市健康福祉部健康増進課の小川保健指導係長・北岡保健師長より、研修を受けました。

4月25日に、洲本警察署の村田久美署長を講師に招き、研修を受けました。

昨年の洲本地域の犯罪認知件数は、前年比で約10%減少しました。

平均すると1日当たり1件の刑法犯罪が起っています。

近年の本市における犯罪の傾向としては、侵入窃盗が増加傾向ですが、その被害家屋の半数以上が鍵を掛けていなかつたことから、被害防止には必ず鍵を掛けることが重要です。

特に自転車泥棒については、鍵掛けによって90%以上防ぐことができます。

交通事故については、特に高齢者が第一当事者となる事故が増えていたため、シルバー

ドライバーズスクールの開催などさまざまな対策を講じています。

自動車事故では、衝突時に車外に放り出されることを防ぐため、全座席シートベルト



#### お詫びと訂正

4月15日発行の市議会だより第39号におきまして誤りがありました。正しくは以下のとおりです。

\*4ページ「討論」での近藤議員の記事のうち(誤)特別職報酬等審議会の諮問を受け、(正)特別職報酬等審議会に諮問し、

\*14ページ「教育民生常任委員会」での議案審議のうち消費者センターの相談員の記事のうち(誤)嘱託2名と課長の計3名

(正)嘱託2名と係長の計3名

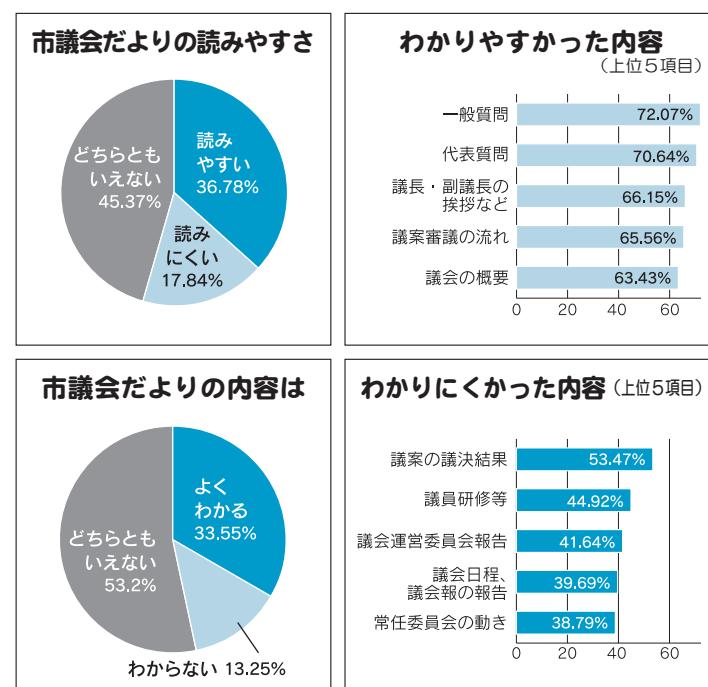
ご迷惑をお掛けしましたことをお詫びするとともに、ここに訂正させていただき

# 高校生に聞きました

洲本市議会は、7月の参議院選挙から、選挙権年齢が18歳に引き下げる受けることを受け、洲本市内の3高校に通学する3年生に、洲本市議会だより第39号を配布し、「市議会に関するアンケート」に協力していただきました。

アンケートの項目は全部で10問。「投票に行きますか」の質問は表紙のグラフのとおりですが、主な質問の結果をお知らせします。なお、回収率は約95%です。

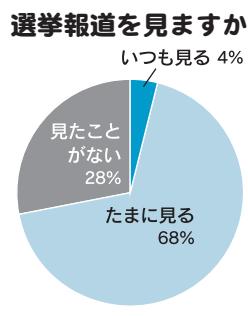
アンケートでは、読んでもらえる紙面の工夫については、「字を大きく、文字数を少なく」「専門用語を改善」「写真」がいる場所へ置く」「メールや



市議会への要望や意見については、市民のなかでも関心の高いインフラや過疎化対策、観光の活性化、南海地震に対する備えや、身近な図書館の開館時間の延長や市民グラウンドの改善など具体的に記載いたしました。

すべてをここで紹介することはできませんが、HP上でアンケートの結果を公開してまいりますので、そちらもぜひご覧ください。

ご協力いただきまことに感謝の皆さん、ありがとうございました。



## 行政視察 徳島県小松島市

質疑を抽出し掲載するなど、議会改革の取り組みも大きく取り上げられており、議会の動きが分かりやすい紙面でした。

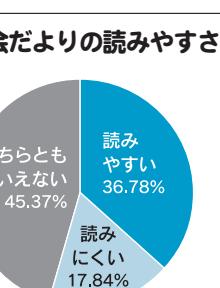
今回の視察を生かして、本市でも早速紙面に取り入れられるところを取り入れ、よりよい市議会だよりの編集に努めてまいります。



## 議会報編集特別委員会

# 高校生に聞きました

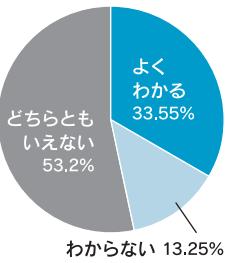
## 洲本市議会だより(第39号)を読んだ感想は



わかりやすかった内容  
(上位5項目)

一般質問	72.07%
代表質問	70.64%
議長・副議長の挨拶など	66.15%
議案審議の流れ	65.56%
議会の概要	63.43%

市議会だよりの内容は



わかりにくかった内容  
(上位5項目)

議案の議決結果	53.47%
議員研修等	44.92%
議会運営委員会報告	41.64%
議会日程、議会報の報告	39.69%
常任委員会の動き	38.79%

年生の皆さん、ありがとうございました。

さらに、議会基本条例で定めている重要事業の

卷之三

議会活動が市民に伝わる身近な報告会に

## 上物部連合町内会と共に

5月10日、上物部二丁目の  
川西公会堂で、上物部連合町  
内会との共催で第12回洲本市

議会報告会を開催し、市民47人が参加しました。

長から、議会基  
本条例に基づ  
き開催したこ  
と、また3月

会運営委員会、総務・教育民生・産業建設の各常任委員会、予算審査特別委員会から、3月定例市議会での審査や各委員会の活動内容などについて報告を行いました。

参加者からは、次のような意見が出されました。

員の手当を引き上げる条例への賛成意見は一

### 「議員報酬や議長報酬の問題」「三村川の引き続いでの改修」

### についての要望

「オニオン道路や都市計画道路の延伸工事の状況」

など、さまざまな意見や要望が  
が出され、関係する議員から

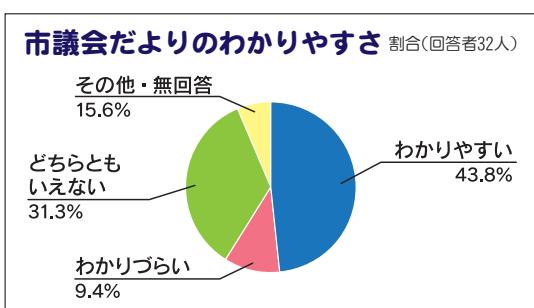
答弁をさせていただきました。

見やご要望につきましては、  
今後の議会活動に役立てる

ともに理事者側にその旨を議会として伝えてまいります。



▲3月定例市議会の概要を説明した議会報告会（川西公会堂にて）



### ▲出席者へのアンケート結果より



編集後記

◆4月に発生した、熊本地震の被害に遭われた方々に対しまして、お見舞い申し上げますとともに、早期の復興を願っております。◆  
2016年も早くも半年が過ぎました。その間に国会議員の女性問題や口利き疑惑、そして東京都知事の政治資金の私的流用の問題など、政治家への不信感が、なお一層国民に広まりました。私たち市議会議員も、政治家の一人として、襟を正して議会活動に尽力してまいります。◆議会報編集特別委員会では、今年から選挙権年齢が満18歳までに引き下げられることに伴い、市内の高校3年生に議会報を読んでもらって、アンケートを実施いたしました。若者のいろいろな意見が聴取でき非常に勉強になりました。これからは、若者にも読んでもらえるよう、各委員が知恵を出し、市民の方々に、より分かりやすい議会報の発行に努めてまいります。

(柳川)